

「地域の河川緊急改善事業」の効果

—— 創意工夫に富んだきめ細やかな対策で安全度を向上 ——

事業目的と概要

▶ 平成23年台風災害を踏まえて、地域が直面する治水上の課題やニーズに対応して、集落地先の安全性を速やかに確保するため、局所的な越水対策等、現地の状況に合わせて創意工夫したきめ細やかな対策を実施。

	項目	整備内容
抜本改修を行うまでの上下流バランスに配慮した暫定対策	①局所的な越水対策	既設護岸の嵩上げ、防水壁の設置
	②部分的ネック箇所の修正	屈曲部の法線是正、狭窄部での暫定的な河積拡大等
	③河道内樹木等の伐採	洪水の流下を阻害する河道内樹木、河畔林の伐採
災害予防に効果的な施設修繕等	④既設護岸等の補強対策	護岸の根継、根固工、帯工、護岸背後の空洞充填等
	⑤みお筋の付け替え	土砂除去と水制工の組合せにより、川の流れの力を利用して土砂を溜まりにくくする等の工夫

今年度 事業箇所

平成26年度は、96箇所実施予定。（平成25年度までの実施箇所は340箇所）

①局所的な越水対策(防水壁や護岸嵩上)



防水壁を設置しました。



(一)西川(加古川市平荘町池尻)



護岸を嵩上げしました。



(二)越知川(神河町越知)

②局所的なネック部対策(狭窄部の暫定拡幅)



部分的に狭いところを
拡げました。



(一)栗栖川(たつの市新宮町栗野)

③河道内樹木等の伐採



河川内の樹木をとって
流れやすくしました。



(一)円山川(朝来市和田山町宮田)

④既存護岸の補強(根継・根固、空洞充填)



河床の低下で護岸が
危険な状態でした。



(一)神子畑川(朝来市左囊)

⑤みお筋の付け替え等



護岸に悪影響を与えない
ように流れを整えました。



(二)鞍居川(赤穂郡上郡町尾長谷)

整備後の地元の声

多くの箇所で、「早急に対応してくれたのでありがたい。」「心配であったが安心できるようになった。」などの声が地元から寄せられています。

【具体的な地元の声】

- ①増水の度に越水していたが、護岸の嵩上げをして頂き今後は安心できる。 [(一)西川]
- ②増水の度に浸水していたが、これからは安心できる。 [(二)越知川]
- ③増水時に樹木があって不安だったが、伐採して頂き安心できるのでありがたい。 [(一)円山川]
- ④護岸が崩れないか心配だったが、今後は安心できる。 [(一)神子畑川]